

消化器外科（小児外科）

1 教育目標

(1) 一般目標

小児外科は、心臓外科・脳外科・整形外科分野を除いた小児の一般外科であり、幅広い解剖学的知識が要求される診療科である。実習では、日常的によく遭遇する小児外科疾患に対する診断と手術に習熟して、外科学の基本的知識、基本の手技、態度を習得する。機会があれば、超低出生体重児の手術など小児外科に特有の医療を体験する。

(2) 行動目標

態度

【クリニカル・クラークシップB】

1. 患児のみならず不安をもった両親に配慮した対応ができる。
2. 診療スタッフと良好なコミュニケーションがとれる。
3. クリニカル・クラークシップAの学生の指導ができる。

知識

【クリニカル・クラークシップB】

1. 小児と成人の鼠径ヘルニアの違いが説明できる。
2. 臍ヘルニアに対する治療法が説明できる。
3. 急性虫垂炎に対する診断・治療が説明できる。
4. 停留精巣と移動性精巣の違いが説明できる。
5. 新生児の代表的疾患について理解する。
6. 臨床上の問題点をあげられ、論文検索ができる。
7. 症例報告をスライドにまとめて第4週に行う。

技能

【クリニカル・クラークシップB】

1. 清潔、不潔を区別して行動できる。
2. 正確な糸結びができる。
3. 腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術の助手ができる。
4. 縫合糸や針の種類の違いを理解して、簡単な縫合ができる。
5. ボックストレーナーで腹腔鏡下に縫合結紮ができる。

2 実習要領

(1) 準備

- ① 鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、臍ヘルニア、停留精巣について各自の教科書ないしそれに準ずる資料で下調べしてくる。教科書は標準小児外科学 医学書院を推奨する。教科書ないし資料は実習に持参すること。
- ② 予定手術は必ず調べて予習してくる。

(2) 集合場所 (3) 集合時間

週間予定表参照

(4) 担当指導医

金子 健一郎

3 実習の評価方法

実習中の知識，態度，技能，論文抄読，口頭試問などで総合判定する。

4 クリニカル・クラークシップ指導連絡教員

職 名	教 員 名
教 授	金子 健一郎
助 教	近藤 玲美 加藤 翔子

5 連絡先

場 所（内線）	消化器外科医局（22121）
	金子(87396) 近藤(80376) 加藤（88360）
E－m a i l	kkaneko@aichi-med-u.ac.jp

【初日の集合時間／場所】

8:30／8A 病棟

【祝日の場合】※火曜日

9:00／小児科外来

6 クリニカル・クラークシップB 週間予定表

曜日	午 前			午 後		
	内 容	担当者	実習室	内 容	担当者	実習室
月	[第1週目]			外科手技実習	金子	医局 C棟11階
	8:30 オリエンテーション 回診	金子	8A 8A, NICU	論文検索実習	金子	医局
	8:45 外来	金子	小児科外来			
火	9:00 外来	近藤	小児科外来	手術	金子	手術室
	11:30 手術	金子	手術室	手術終了後 症例報告スライド作成実習	金子	医局
水	9:00 外来または手術 (手術評価第2週)	金子	小児科外来 または 手術室	手術または 症例報告スライド作成実習	金子	手術室 または 医局
木	9:00 外来	加藤	小児科外来	症例報告スライド作成実習	加藤	医局
金	9:00 外来	近藤	小児科外来	[第2週目] スライド発表ないし口頭試問	金子	医局